

オープン・フォーラム

漢字文化の今

書けない漢字・・・けれど漢字でしか伝わらない

入場無料

日時：2004年2月8日(日) 午後1時～5時

場所：京都大学百周年時計台記念館 国際交流ホール

基調報告

沈 慶昊 (韓国 高麗大 教授)

朱 捷 (同志社女子大学 教授)

パネル・ディスカッション

司会：高田 時雄 (京都大学 人文科学研究所 教授)

パネラー：

阿辻哲次 (京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授)

愛宕 元 (京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授)

金坂清則 (京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授)

木田章義 (京都大学大学院 文学研究科 教授)

富谷 至 (京都大学 人文科学研究所 教授)

主催：京都大学21世紀 COE 「東アジア世界の人文情報学研究教育拠点」

独特の世界を創造してきた。永い歴史のなかで、磨かれたその美しさは、フオルムは、掛け軸や御簾(ゆかり)などの伝統工芸品に輝いている。